

研究のために、あなたのカルテの情報を使用させて頂いております

◎対象となる患者さん:入院した方で ERCP 施行した方

※ERCP : 内視鏡的逆行性胆管膵管造影

- 1. 研究の題名** 『 がん末期患者の胆管炎治療に関する後方的研究 』
＜研究期間＞ 令和 8(2026)年 2 月 1 日 ～ 令和 10(2028)年 3 月 31 日
- 2. 利用目的 及び 利用方法**
＜利用目的＞ 胆道系腫瘍や膵癌など腫瘍による胆道閉塞をおこしやすい癌患者において胆管炎を治療した患者を後方的に検討し、治療方法、ERCP の中止の理由や背景などを含めた検討をする。
＜利用方法＞ 利用 ・ 提供
- 3. 以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です**
＜対象期間＞ 平成 31(2019)年 1 月 1 日 ～ 令和 6(2024)年 12 月 31 日
- 4. 本研究で利用する試料・情報について**
本研究に関して診療記録から 以下の情報を取得します。
ERCP 施行回数、中止の経緯、家族説明内容、死亡までの日数、内視鏡レポート
- 5. 利用する者の範囲**
取得した情報は、飯塚病院の下記研究代表者 及び 研究分担者において使用します。
大塚友貴(研究責任者)
- 6. 情報の管理の責任者について**
この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。
＜診療科名または部署名＞ 連携医療・緩和ケア科
＜研究責任者＞ 大塚友貴
- 7. 試料・情報の利用 及び 他の研究機関への提供の停止を希望する患者さんまたはそのご家族等の方へ**
この研究にあなたの情報 が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませんので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。
＜連絡先＞ 株式会社麻生 飯塚病院 0948-22-3800 (代表)
＜担当者＞ 連携医療・緩和ケア科 大塚友貴